

## 『農林水産王国・千葉』の復活と『農山漁村の活性化』の実現を目指して



千葉県は今、大きな飛躍の時を迎えております。

成田国際空港や東京湾アクアライン、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）等のインフラの整備・充実が進み、新たな可能性を生む広域ネットワークが形成される中、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、首都圏における本県の役割は今後さらに大きくなっていくものと思われまます。

このような中、本県の持つ数多くの宝・ポテンシャルを最大限発揮し、「食の宝庫」として魅力ある本県農林水産業を更に発展させるため、「千葉県農林水産業振興計画」を策定いたしました。

この計画により、農林漁業者と関係団体との緊密な連携の下、戦略的な産地強化を図るとともに、地域ブランド化や6次産業化の推進等による高付加価値化・高収益型の農林水産業への転換などの「農林水産王国・千葉」の復活と、農林漁業体験等を通じて地域住民と交流するグリーン・ブルーツーリズムの促進など、緑豊かで活力ある農山漁村づくりの推進による「農山漁村の活性化」の実現を目指してまいります。

首都圏、そして日本をリードする「日本一の光り輝く千葉県」を実現し、若者たちが希望を持てる「力強い農林水産業」を創り上げるため、農林漁業者や関係団体が一体となった「オール千葉」で計画を推進してまいりますので、皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

千葉県知事

森田 健作